

1 の x と y の関係について y を x の式で表しなさい。

- (1) 400 m の距離を秒速 x m で走ったときにかかった時間 y 秒
- (2) 1 辺の長さが x cm の正三角形の周の長さ y cm
- (3) 1 m 250 円のリボン x m と 80 円の包装紙を買ったときの代金の合計 y 円
- (4) 底面が 1 辺の長さ x cm の正方形で、高さが 8 cm の正四角柱の体積 y cm^3

2 次の場合に、 x の増加量、 y の増加量、変化の割合をそれぞれ求めよ。

- (1) 1 次関数 $y=2x+1$ で x の値が 1 から 4 まで増加したとき
- (2) 1 次関数 $y=-x+5$ で x の値が 2 から 6 まで増加したとき
- (3) 1 次関数 $y=\frac{1}{3}x-4$ で x の値が -5 から -3 まで増加したとき

3 次の 1 次関数の変化の割合を求めなさい。

- (1) $y=3x-7$
- (2) $y=\frac{1}{2}x+3$
- (3) $y=-\frac{3}{4}x-6$

4

1 次関数 $y=ax-7$ で、 x が -2 から 4 まで増加したときの y の増加量は -12 である。 a の値を求めなさい。

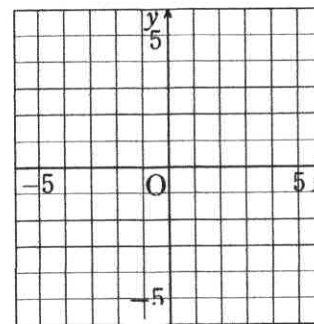
5 次の 1 次関数について、グラフの傾きと切片を答えなさい。

- (1) $y=4x+2$
- (2) $y=6x-1$
- (3) $y=\frac{x}{2}-4$

6

右の図に、次の 1 次関数のグラフをかけ。

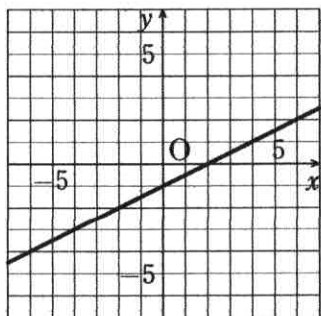
- (1) $y=2x-3$
- (2) $y=-\frac{1}{3}x+4$



7

次の問いに答えよ。

(1) 下のグラフの式を求めよ。



(2) 上の図に、点(4, -1)を通り、(1)のグラフと平行な直線をかき入れよ。

(3) 上の図に、次の1次関数のグラフをかけ。

① $y=2x+1$ ② $y=-\frac{1}{2}x-1$

8

以下のことがらのうち、 x と y の関係が $y=ax+b$ で表せるものをすべてあげ、 y を x の式で表せ。

① 1 kg の箱の中に1個2 kg の重さのメロンを x 個つめたときの、総重量 y kg

② 縦の長さが x cm、横の長さが $(x+2)$ cm の長方形の周りの長さ y cm

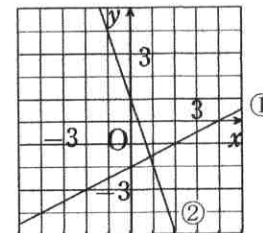
③ 重さ 50 kg の荷物を x 人で持ち上げるときの1人あたりの重さ y kg

④ さいころを x 回振ったときの、最後に出た目 y

⑤ 400 ページの本を毎日2ページずつ読んだときの日数 x と残りページ y

9

右のグラフにおいて、直線①と②の式を求めよ。
また、直線③として関数 $y=3$ のグラフをかけ。



10

地上 10 km までの気温は、高さが 1 km 増すごとに 6℃ ずつ低くなるという。地上から 1 km のところの気温が 20℃ であるとき、地上から x km のところの気温を y ℃ とする。

(1) 地上から 3 km のところの気温を求めよ。

(2) 地上の気温を求めよ。

(3) y を x の式で表せ。ただし、 $0 \leq x \leq 10$ とする。

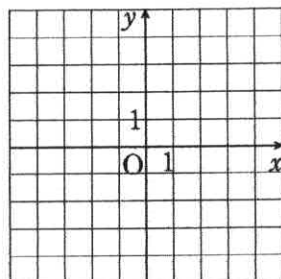
11

次の式で表される関数のグラフを、右の図にかけ。

(1) $y = 2x - 3$

(2) $y = -2x + 3$

(3) $y = -\frac{1}{2}x + 3$



12 次の条件を満たす1次関数の式を求めなさい。

(1) 変化の割合が2で、 $x = 2$ のとき $y = 5$

(2) x の値が2増加するとき y の値は3増加し、 $x = 4$ のとき $y = 8$

(3) 点 $(2, 4)$ を通り、傾きが -3

(4) $x = 3$ のとき $y = 5$ 、 $x = 4$ のとき $y = 8$

(5) 2点 $(1, 5)$ 、 $(3, -3)$ を通る

(6) 切片が -4 で、点 $(-3, 5)$ を通る

13 3点A $(-2, 1)$ 、B $(4, 10)$ 、C $(a, a+1)$ がある。次の間に答えなさい。

(1) 2点A、Bを通る直線の式を求めなさい

(2) 3点が一直線上にあるような a の値を求めなさい。

14

次の式を求めよ。

(1) 変化の割合が4で、 $x = -3$ のとき $y = -7$ となる1次関数の式

(3) $x = -6$ のとき $y = 1$ 、 $x = 3$ のとき $y = 7$ である1次関数の式

(3) 直線 $y = -4x + 3$ に平行で、点 $(-1, 2)$ を通る直線の式

(4) 2点 $(0, 3)$ 、 $(2, 1)$ を通る直線の式

15

1次関数 $y = 2x - 1$ について、次の問いに答えよ。

(1) x の値が1から4まで増加するときの変化の割合を求めよ。

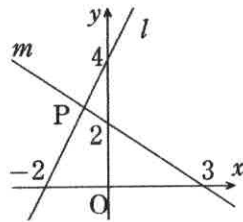
(2) x の値が1増えると、 y の値はいくつ増えるか。

16

次の問いに答えよ。

(1) 2つの直線 $y = -x + 7$ と $y = 3x - 1$ の交点の座標を求めよ。

(2) 右の図のように、2つの直線 l , m が、点 P で交わっている。点 P の x 座標を求めよ。



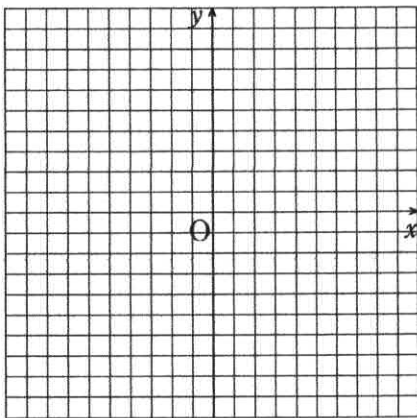
17

次の1次関数のグラフをかけ。

(1) $y = \frac{4}{3}x - 2$

(2) $y = -\frac{2}{3}x + 1$

(3) $y = \frac{2}{5}x + \frac{8}{5}$



18

次の式を求めよ。

(1) 変化の割合が4で、 $x = -3$ のとき $y = -7$ となる1次関数の式

(2) 直線 $y = -4x + 3$ に平行で、点 $(-1, 2)$ を通る直線の式

(3) 2点 $(3, 5)$, $(0, -4)$ を通る直線の式

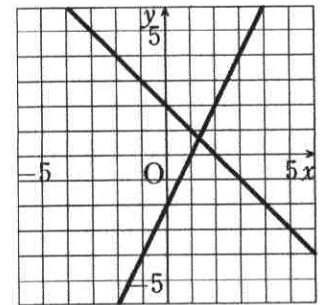
(4) 2点 $(1, 1)$, $(4, 7)$ を通る直線の式

19

次の問いに答えよ。

(1) 2直線 $y = -2x + 1$, $y = 3x - 9$ の交点の座標を求めよ。

(2) 右の図の2直線の交点の x 座標を求めよ。



20

右の図に、次の1次関数のグラフをかけ。

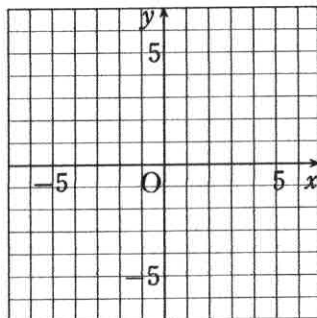
- (1) $y=2x-3$ (2) $y=-\frac{1}{3}x+4$



21

右の図に、次の方程式のグラフをかき入れよ。

- (1) $2x+y-3=0$ (2) $4x-3y-6=0$
 (3) $2y-4=0$



22

次の2直線の交点の座標を求めよ。

- (1) $y=2x-2$, $y=-3x+13$
 (2) $3x-y=-4$, $x+5y=12$

23

2点(2, -3), (-1, 2)を通る直線上に点(a, 8)がある。aの値を求めよ。

24

1次関数 $y=2x-1$ について、以下の問いに答えよ。

- (1) この関数のグラフの傾きをいえ。
 (2) この関数のグラフの切片をいえ。
 (3) x の増加量が3のとき、 y の増加量を求めよ。

25

以下のことがらのうち、 x と y の関係が $y=ax+b$ で表せるものをすべてあげ、 y を x の式で表せ。

- ① 1 kgの箱の中に1個2 kgの重さのメロンを x 個つめたときの、総重量 y kg
 ② 縦の長さが x cm、横の長さが $(x+2)$ cmの長方形の周りの長さ y cm
 ③ 重さ50 kgの荷物を x 人で持ち上げるときの1人あたりの重さ y kg
 ④ さいころを x 回振ったときの、最後に出た目 y
 ⑤ 400ページの本を毎日2ページずつ読んだときの日数 x と残りページ y

26

地上 10 km までの気温は、高さが 1 km 増すごとに 6℃ ずつ低くなるという。地上から 1 km のところの気温が 20℃ であるとき、地上から x km のところの気温を y ℃ とする。

- (1) 地上から 3 km のところの気温を求めよ。
- (2) 地上の気温を求めよ。
- (3) y を x の式で表せ。ただし、 $0 \leq x \leq 10$ とする。

27

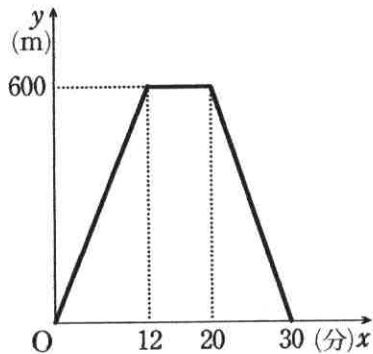
水が 80 l 入った水そうから、毎分 5 l の割合で、水そうの水がなくなるまで水を出していく。水を出し始めてから x 分後の水そうの中の水の量を y l とするとき、 y を x の式で表せ。また、そのときの x の変域を求めよ。

28

A 地点から B 地点まで 600 m の遊歩道がある。右図は、S さんが A 地点と B 地点の間を往復したときの、A 地点を出発してからの時間 (x 分) と A 地点からの距離 (y m) の関係をグラフに表したものである。

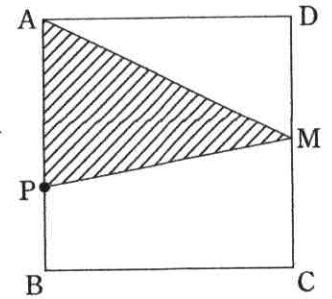
- (1) B 地点から A 地点に向かうときの速さは、分速 m である。

- (2) A 地点から 450 m の地点を通過するのは、A 地点を出発してから $\overset{ア}{\square}$ 分後と $\overset{イ}{\square}$ 分 $\overset{ウ}{\square}$ 秒後である。



29

図のように、1 辺が 6 cm の正方形 ABCD がある。また、点 M は辺 CD の中点である。点 P は毎秒 2 cm の速さで、正方形の辺上を $A \rightarrow B \rightarrow C$ の順に動く。点 P が A を出発して x 秒後の $\triangle AMP$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。

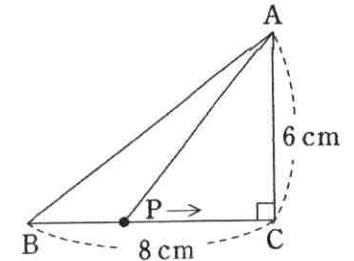


次の問いに答えよ。

- (1) 点 P が辺 AB 上を動くとき、 y を x の式で表せ。
- (2) 点 P が辺 BC 上を動くとき、PC の長さを x の式で表せ。
- (3) 点 P が辺 BC 上を動くとき、 y を x の式で表せ。
- (4) $y=8$ となるとき、 x の値を求めよ。

30

右の図で、点 P は B を出発して、毎秒 2 cm の速さで $\triangle ABC$ の周上を、C を通って A まで動く。点 P が B を出発してから x 秒後の $\triangle ABP$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とするとき、 y を x の式で表せ。



31

水そうに 100 m^3 の水が入っている。この水そうから毎分 2 m^3 の割合で、水そうの中の水がなくなるまで水を出していく。水を出し始めてから x 分後の水そうの中の水の量を $y \text{ m}^3$ とする。

1 x と y の関係について y を x の式で表しなさい。

(1) 400mの距離を秒速 x mで走ったときにかかった時間 y 秒 $y = \frac{400}{x}$

(2) 1辺の長さが x cmの正三角形の周りの長さ y cm $y = 3x$

(3) 1m250円のリボン x mと80円の包装紙を買ったときの代金の合計 y 円
 $y = 250x + 80$

(4) 底面が1辺の長さ x cmの正方形で、高さが8cmの正四角柱の体積 y cm³
 $y = 8x^2$

2 次の場合に、 x の増加量、 y の増加量、変化の割合をそれぞれ求めよ。

(1) 1次関数 $y = 2x + 1$ で x の値が1から4まで増加したとき
 x の増加量3、 y の増加量6、変化の割合2

(2) 1次関数 $y = -x + 5$ で x の値が2から6まで増加したとき
 x の増加量4、 y の増加量-4、変化の割合-1

(3) 1次関数 $y = \frac{1}{3}x - 4$ で x の値が-5から-3まで増加したとき
 x の増加量2、 y の増加量 $\frac{2}{3}$ 、変化の割合 $\frac{1}{3}$

3 次の1次関数の変化の割合を求めなさい。

(1) $y = 3x - 7$ (2) $y = \frac{1}{2}x + 3$ (3) $y = -\frac{3}{4}x - 6$
3 $\frac{1}{2}$ $-\frac{3}{4}$

4

1次関数 $y = ax - 7$ で、 x が-2から4まで増加したときの y の増加量は-12である。 a の値を求めなさい。

$a = -2$

x	-2	4
y	$-2a - 7$	$4a - 7$

y の増加量 $4a - 7 - (-2a - 7) = 6a$

y の増加量が-12より $6a = -12$ $a = -2$

5 次の1次関数について、グラフの傾きと切片を答えなさい。

1) $y = 4x + 2$ (2) $y = 6x - 1$ (3) $y = \frac{x}{2} - 4$

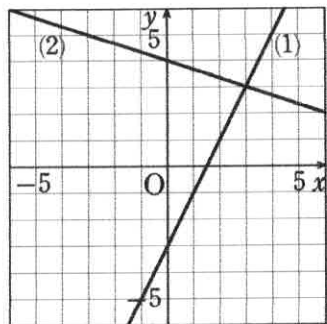
傾き4、切片2 傾き6、切片-1 傾き $\frac{1}{2}$ 、切片-4

6

右の図に、次の1次関数のグラフをかけ。

(1) $y=2x-3$ (2) $y=-\frac{1}{3}x+4$

解答 [図]



(1) 切片は -3 だから、点 $(0, -3)$ を通る。

また、傾きは 2 だから、点 $(0, -3)$ から、右へ 1 、上へ 2 進んだ点 $(1, -1)$ を通る。

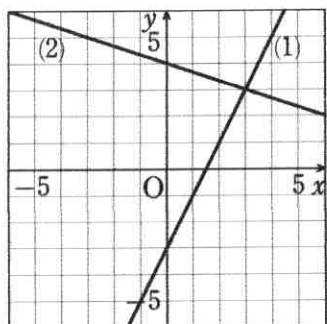
よって、グラフは図のような直線になる。

(2) 切片は 4 だから、点 $(0, 4)$ を通る。

また、傾きは $-\frac{1}{3}$ だから、点 $(0, 4)$ から、右へ 3 、

下へ 1 進んだ点 $(3, 3)$ を通る。

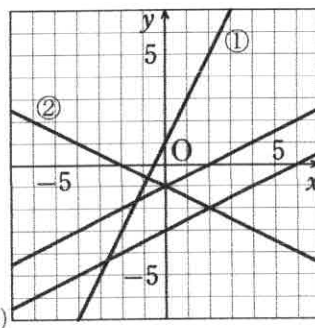
よって、グラフは図のような直線になる。



7

次の問いに答えよ。

(1) 下のグラフの式を求めよ。



解答 $y=\frac{1}{2}x-1$

(2) 上の図に、点 $(4, -1)$ を通り、(1)のグラフと平行な直線をかき入れよ。

解答 [図]

(3) 上の図に、次の1次関数のグラフをかけ。

① $y=2x+1$ ② $y=-\frac{1}{2}x-1$

解答 [図]

解説

(1) グラフは点 $(0, -1)$ を通るから、切片は -1 である。

また、 x が 2 増加すると、 y は 1 増加するから、傾きは $\frac{1}{2}$ である。

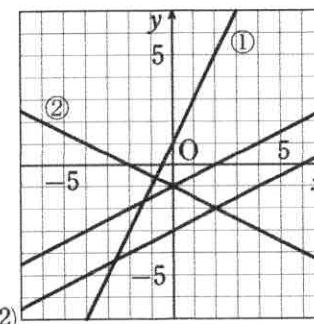
よって、グラフの式は $y=\frac{1}{2}x-1$

(2) 傾きは $\frac{1}{2}$ だから、点 $(4, -1)$ から、右へ 2 、上

へ 1 進んだ点 $(6, 0)$ を通る。

よって、グラフは図のような直線になる。

(3) ① 切片は 1 だから、点 $(0, 1)$ を通る。また、傾きは 2 だから、点 $(0, 1)$ から、右



へ1, 上へ2進んだ点(1, 3)を通る。
よって, グラフは図のような直線になる。

- ② 切片は-1だから, 点(0, -1)を通る。また, 傾きは $-\frac{1}{2}$ だから, 点(0, -1)から, 右へ2, 下へ1進んだ点(2, -2)を通る。
よって, グラフは図のような直線になる。

8

以下のことがらのうち, x と y の関係が $y=ax+b$ で表せるものをすべてあげ, y を x の式で表せ。

- ① 1 kg の箱の中に1個2 kg の重さのメロンを x 個つめたときの, 総重量 y kg
② 縦の長さが x cm, 横の長さが $(x+2)$ cm の長方形の周の長さ y cm
③ 重さ50 kg の荷物を x 人で持ち上げるときの1人あたりの重さ y kg
④ さいころを x 回振ったときの, 最後に出た目 y
⑤ 400 ページの本を毎日2 ページずつ読んだときの日数 x と残りページ y

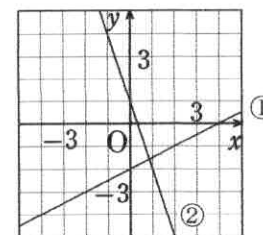
解答 ① $y=2x+1$ ② $y=4x+4$ ⑤ $y=-2x+400$

解説

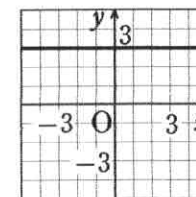
- ① $y=2x+1$ と表せるから1次関数
② $y=2x+2(x+2)$ で, $y=4x+4$ と表せるから1次関数
③ $y=\frac{50}{x}$ だから反比例の関係
④ 一定の法則で表せない
⑤ $y=400-2x$ で, $y=-2x+400$ と表せるから1次関数

9

右のグラフにおいて, 直線①と②の式を求めよ。
また, 直線③として関数 $y=3$ のグラフをかけ。



解答 ① $y=\frac{1}{2}x-2$ ② $y=-3x+1$ ③ [図]



解説

- ① 点(0, -2)を通るから, 切片は -2
また, x 軸の正の向きに2進むと, y 軸の正の向きに1進むから, 傾きは $\frac{1}{2}$
よって, 直線の式は $y=\frac{1}{2}x-2$
② 点(0, 1)を通るから, 切片は 1
また, x 軸の正の向きに1進むと, y 軸の負の向きに3進むから, 傾きは -3
よって, 直線の式は $y=-3x+1$
③ 関数 $y=a$ のグラフは, x 軸に平行な直線となる。

10

地上10 km までの気温は, 高さが1 km 増すごとに 6°C ずつ低くなるという。地上から1 km のところの気温が 20°C であるとき, 地上から x km のところの気温を $y^{\circ}\text{C}$ とする。

- (1) 地上から3 km のところの気温を求めよ。

解答 8℃

(2) 地上の気温を求めよ。

解答 26℃

(3) y を x の式で表せ。ただし、 $0 \leq x \leq 10$ とする。

解答 $y = -6x + 26$

解説

(1) 高さが 1 km 増すごとに 6℃ ずつ低くなるから、2 km 増すと $6 \times 2 = 12$ (℃) 低くなる。

よって $20 - 12 = 8$ (℃)

(2) 地上の気温は、高さが 1 km のところの気温より 6℃ 高くなるから

$20 + 6 = 26$ (℃)

(3) 変化の割合が -6 だから、求める式は $y = -6x + b$ とおける。

また、 $x = 0$ のとき $y = 26$ だから $b = 26$

よって $y = -6x + 26$ ただし $0 \leq x \leq 10$

11

次の式で表される関数のグラフを、右の図にかけ。

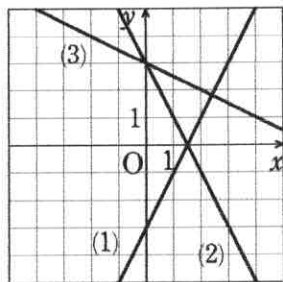
(1) $y = 2x - 3$

(2) $y = -2x + 3$

(3) $y = -\frac{1}{2}x + 3$

解答 [図]

解説



(1) 切片が -3 だから、点 $(0, -3)$ を通る。

また、傾きが 2 だから、点 $(0, -3)$ から右へ 1 、上へ 2 だけ進んだ点 $(1, -1)$ を通る。

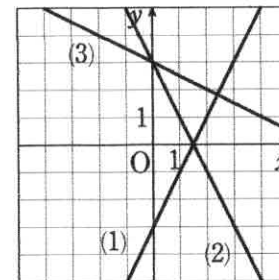
(2) 切片が 3 だから、点 $(0, 3)$ を通る。

また、傾きが -2 だから、点 $(0, 3)$ から右へ 1 、下へ 2 だけ進んだ点 $(1, 1)$ を通る。

(3) 切片が 3 だから、点 $(0, 3)$ を通る。

また、傾きが $-\frac{1}{2}$ だから、点 $(0, 3)$ から右へ 2 、下へ 1 だけ進んだ点 $(2, 2)$ を通る。

これより、グラフは、右の図のようになる。



12 次の条件を満たす 1 次関数の式を求めなさい。

(1) 変化の割合が 2 で、 $x = 2$ のとき $y = 5$

$$y = 2x + 1$$

(2) x の値が 2 増加するとき y の値は 3 増加し、 $x = 4$ のとき $y = 8$

$$y = \frac{3}{2}x + 2$$

(3) 点 $(2, 4)$ を通り、傾きが -3

$$y = -3x + 10$$

(4) $x = 3$ のとき $y = 5$ 、 $x = 4$ のとき $y = 8$

$$y = 3x - 4$$

(5) 2 点 $(1, 5)$ 、 $(3, -3)$ を通る

$$y = \frac{1}{3}x - 4$$

(6) 切片が -4 で、点 $(-3, 5)$ を通る

$$y = -3x - 4$$

解説

13 3点A(-2, 1)、B(4, 10)、C(a, a+1)がある。次の間に答えなさい。

(1) 2点A、Bを通る直線の式を求めなさい

$$y = \frac{3}{2}x + 4$$

(2) 3点が一直線上にあるようなaの値を求めなさい。

$$a = -6$$

解説

$$\begin{aligned} (2) \quad y &= \frac{3}{2}x + 4 \text{ に } C(a, a+1) \text{ 代入} \\ a+1 &= \frac{3}{2}a + 4 & 2a - 3a &= 8 - 2 \\ 2a + 2 &= 3a + 8 & -a &= 6 \\ & & a &= -6 \end{aligned}$$

14

次の式を求めよ。

(1) 変化の割合が4で、 $x = -3$ のとき $y = -7$ となる1次関数の式

解答 $y = 4x + 5$

(3) $x = -6$ のとき $y = 1$ 、 $x = 3$ のとき $y = 7$ である1次関数の式

解答 $y = \frac{2}{3}x + 5$

(3) 直線 $y = -4x + 3$ に平行で、点(-1, 2)を通る直線の式

解答 $y = -4x - 2$

(4) 2点(0, 3), (2, 1)を通る直線の式

解答 $y = -x + 3$

解説

(1) 変化の割合が4だから、この1次関数の式は、 $y = 4x + b$ とおける。

$$x = -3 \text{ のとき } y = -7 \text{ だから } -7 = 4 \times (-3) + b$$

$$\text{これを解くと } b = 5$$

$$\text{よって、求める式は } y = 4x + 5$$

(2) 求める直線の式を $y = ax + b$ とおく。

$x = -6$ のとき $y = 1$ だから

$$1 = -6a + b \dots\dots ①$$

$x = 3$ のとき $y = 7$ だから

$$7 = 3a + b \dots\dots ②$$

$$② - ① \text{ から } 6 = 9a$$

$$a = \frac{2}{3}$$

$a = \frac{2}{3}$ を②に代入して解くと $b = 5$

よって、求める式は $y = \frac{2}{3}x + 5$

(3) 傾きが-4だから、求める直線の式は $y = -4x + b$ とおける。

点(-1, 2)を通るから $2 = -4 \times (-1) + b$

$$b = -2$$

よって、求める式は $y = -4x - 2$

(4) 点(0, 3)を通るから、求める直線の式は $y = ax + 3$ とおける。

点(2, 1)を通るから

$$1 = 2a + 3$$

$$a = -1$$

よって、求める式は $y = -x + 3$

15

1次関数 $y = 2x - 1$ について、次の問いに答えよ。

(1) x の値が1から4まで増加するときの変化の割合を求めよ。

解答 2

(2) x の値が1増えると、 y の値はいくつ増えるか。

解答 2

解説

(1) $x = 1$ のとき $y = 2 \times 1 - 1 = 1$

$x = 4$ のとき $y = 2 \times 4 - 1 = 7$

よって、変化の割合は

$$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{7-1}{4-1} = 2$$

- (2) x の増加量が1で、変化の割合が2だから、求める y の増加量は $2 \times 1 = 2$

16

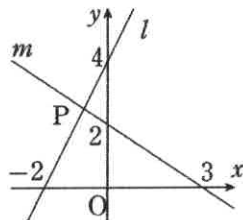
次の問いに答えよ。

- (1) 2つの直線 $y = -x + 7$ と $y = 3x - 1$ の交点の座標を求めよ。

解答 (2, 5)

- (2) 右の図のように、2つの直線 l , m が、点 P で交わっている。点 P の x 座標を求めよ。

解答 $-\frac{3}{4}$



解説

- (1) 連立方程式 $\begin{cases} y = -x + 7 & \dots\dots ① \\ y = 3x - 1 & \dots\dots ② \end{cases}$ を解く。

①を②に代入して $-x + 7 = 3x - 1$

$$-4x = -8$$

$$x = 2$$

$x = 2$ を①に代入して $y = -2 + 7 = 5$

よって、交点の座標は (2, 5)

- (2) 切片は4, 傾きは $\frac{4}{2} = 2$ だから、直線 l の式は

$$y = 2x + 4 \quad \dots\dots ①$$

切片は2, 傾きは $\frac{-2}{3} = -\frac{2}{3}$ だから、直線 m の式は

$$y = -\frac{2}{3}x + 2 \quad \dots\dots ②$$

①を②に代入して $2x + 4 = -\frac{2}{3}x + 2$

$$x = -\frac{3}{4}$$

よって、点 P の x 座標は $-\frac{3}{4}$

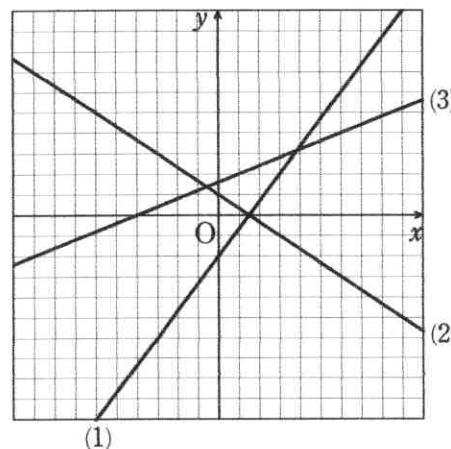
17

次の1次関数のグラフをかけ。

(1) $y = \frac{4}{3}x - 2$

(2) $y = -\frac{2}{3}x + 1$

(3) $y = \frac{2}{5}x + \frac{8}{5}$



解答 [図]

解説

- (1) 切片が -2 だから、点 $(0, -2)$ を通る。

また、傾きが $\frac{4}{3}$ だから、 x が 3 増加すると y は 4 増加する。

よって、点 (3, 2) を通る。

(2) 切片が 1 だから、点 (0, 1) を通る。

また、傾きが $-\frac{2}{3}$ だから、 x が 3 増加する

と y は 2 減少する。

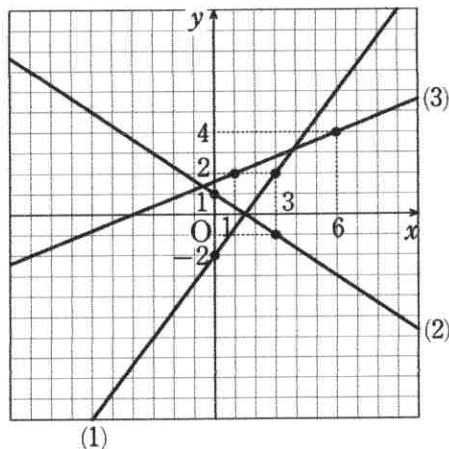
よって、点 (3, -1) を通る。

(3) $x=1$ のとき $y = \frac{2}{5} + \frac{8}{5} = 2$

よって、点 (1, 2) を通る。

また、 x が 5 増加すると y は 2 増加するから、点 (6, 4) を通る。

これより、グラフは右の図のようになる。



18

次の式を求めよ。

(1) 変化の割合が 4 で、 $x = -3$ のとき $y = -7$ となる 1 次関数の式

解答 $y = 4x + 5$

(2) 直線 $y = -4x + 3$ に平行で、点 $(-1, 2)$ を通る直線の式

解答 $y = -4x - 2$

(3) 2 点 (3, 5), (0, -4) を通る直線の式

解答 $y = 3x - 4$

(4) 2 点 (1, 1), (4, 7) を通る直線の式

解答 $y = 2x - 1$

(解説)

(1) 変化の割合が 4 だから、この 1 次関数の式は、 $y = 4x + b$ とおける。

$x = -3$ のとき $y = -7$ だから $-7 = 4 \times (-3) + b$

これを解くと $b = 5$

よって、求める式は $y = 4x + 5$

(2) 傾きが -4 だから、求める直線の式は $y = -4x + b$ とおける。

点 $(-1, 2)$ を通るから $2 = -4 \times (-1) + b$

$b = -2$

よって、求める式は $y = -4x - 2$

(3) 切片が -4 だから、求める直線の式は $y = ax - 4$ とおける。

点 (3, 5) を通るから $5 = 3a - 4$

$a = 3$

よって、求める式は $y = 3x - 4$

(4) 求める直線の式を $y = ax + b$ とおく。

点 (1, 1) を通るから

$1 = a + b$ …… ①

点 (4, 7) を通るから

$7 = 4a + b$ …… ②

② - ① から $6 = 3a$

$a = 2$

$a = 2$ を ① に代入して $b = -1$

よって、求める式は $y = 2x - 1$

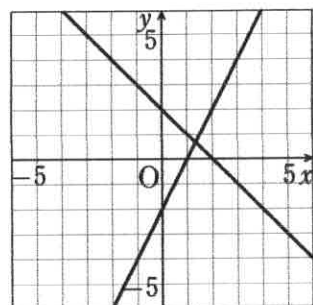
19

次の問いに答えよ。

(1) 2 直線 $y = -2x + 1$, $y = 3x - 9$ の交点の座標を求めよ。**解答** (2, -3)

(2) 右の図の2直線の交点の x 座標を求めよ。

【解答】 $\frac{4}{3}$



【解説】

(1) 連立方程式 $\begin{cases} y = -2x + 1 & \dots\dots ① \\ y = 3x - 9 & \dots\dots ② \end{cases}$ を解く。

①を②に代入して $-2x + 1 = 3x - 9$
 $x = 2$

$x = 2$ を①に代入して $y = -2 \times 2 + 1 = -3$

よって、交点の座標は $(2, -3)$

(2) 右上がりの直線について

切片は -2 、傾きは $\frac{2}{1} = 2$ だから、直線の式は

$$y = 2x - 2 \quad \dots\dots ③$$

右下がりの直線について

切片は 2 、傾きは $\frac{-1}{1} = -1$ だから、直線の式は

$$y = -x + 2 \quad \dots\dots ④$$

③を④に代入して y を消去すると

$$2x - 2 = -x + 2$$

$$3x = 4$$

$$x = \frac{4}{3}$$

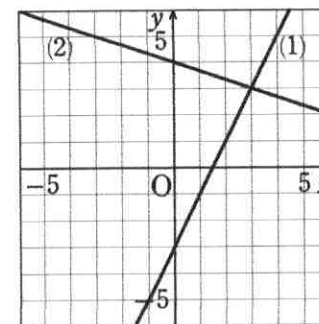
よって、交点の x 座標は $\frac{4}{3}$

【20】

右の図に、次の1次関数のグラフをかけ。

(1) $y = 2x - 3$ (2) $y = -\frac{1}{3}x + 4$

【解答】 【図】



【解説】

(1) 切片は -3 だから、点 $(0, -3)$ を通る。

また、傾きは 2 だから、点 $(0, -3)$ から、右へ 1 、上へ 2 進んだ点 $(1, -1)$ を通る。

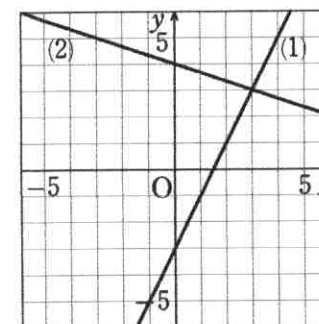
よって、グラフは図のような直線になる。

(2) 切片は 4 だから、点 $(0, 4)$ を通る。

また、傾きは $-\frac{1}{3}$ だから、点 $(0, 4)$ から、右へ 3 、

下へ 1 進んだ点 $(3, 3)$ を通る。

よって、グラフは図のような直線になる。

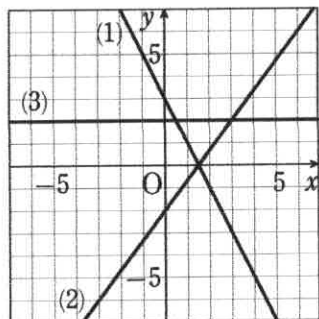


21

右の図に、次の方程式のグラフをかき入れよ。

- (1) $2x + y - 3 = 0$ (2) $4x - 3y - 6 = 0$
 (3) $2y - 4 = 0$

解答 [図]



解説

(1) $2x + y - 3 = 0$ を y について解くと $y = -2x + 3$
 よって、傾きが -2 、切片が 3 の直線で、下の図のようになる。

(2) $4x - 3y - 6 = 0$ を y について解くと

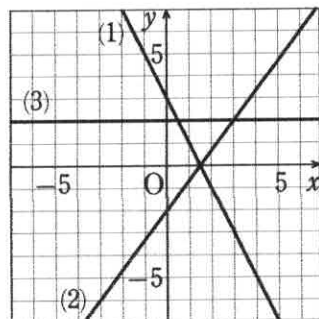
$$y = \frac{4}{3}x - 2$$

よって、傾きが $\frac{4}{3}$ 、切片が -2 の直線で、右の図のようになる。

(3) $2y - 4 = 0$ を y について解くと

$$y = 2$$

よって、点 $(0, 2)$ を通り、 x 軸に平行な直線で、右の図のようになる。



22

次の2直線の交点の座標を求めよ。

(1) $y = 2x - 2$, $y = -3x + 13$ 解答 (3, 4)

(2) $3x - y = -4$, $x + 5y = 12$ 解答 $(-\frac{1}{2}, \frac{5}{2})$

解説

(1) 連立方程式 $\begin{cases} y = 2x - 2 \\ y = -3x + 13 \end{cases}$ を解く。

$$2x - 2 = -3x + 13 \text{ から } 5x = 15 \\ x = 3$$

このとき $y = 4$

よって、交点の座標は $(3, 4)$

(2) 連立方程式 $\begin{cases} 3x - y = -4 \cdots \cdots \textcircled{1} \\ x + 5y = 12 \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$ を解く。

$\textcircled{1} \times 5$ $15x - 5y = -20$

$\textcircled{2}$ $+ \quad x + 5y = 12$

$$16x = -8$$

$$x = -\frac{1}{2}$$

$x = -\frac{1}{2}$ を $\textcircled{1}$ に代入して $-\frac{3}{2} - y = -4$

$$y = \frac{5}{2}$$

よって、交点の座標は $(-\frac{1}{2}, \frac{5}{2})$

23

2点 $(2, -3)$, $(-1, 2)$ を通る直線上に点 $(a, 8)$ がある。 a の値を求めよ。

解答 $a = -\frac{23}{5}$

解説

3点 $A(2, -3)$, $B(-1, 2)$, $C(a, 8)$ が1つの直線上にある。

直線 AB の傾きは $\frac{2 - (-3)}{-1 - 2} = \frac{5}{-3} = -\frac{5}{3}$

直線 AC の傾きは $\frac{8 - (-3)}{a - 2} = \frac{11}{a - 2}$

直線 AB , AC の傾きは等しいから

$$\frac{11}{a-2} = -\frac{5}{3}$$

分母と分子を入れかえて

$$\frac{a-2}{11} = -\frac{3}{5}$$

両辺に 11 をかけると

$$a-2 = -\frac{33}{5}$$

よって

$$a = -\frac{33}{5} + 2 = -\frac{23}{5}$$

24

1次関数 $y=2x-1$ について、以下の問いに答えよ。

- (1) この関数のグラフの傾きをいえ。
- (2) この関数のグラフの切片をいえ。
- (3) x の増加量が 3 のとき、 y の増加量を求めよ。

解答 (1) 2 (2) -1 (3) 6

解説

- (1) $y=ax+b$ の a が傾き(変化の割合)だから 2
- (2) $y=ax+b$ の b が切片だから -1
- (3) (変化の割合) = $\frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$

$$\begin{aligned} \text{したがって } (y \text{ の増加量}) &= (\text{変化の割合}) \times (x \text{ の増加量}) \\ &= 2 \times 3 \\ &= 6 \end{aligned}$$

25

以下のことがらのうち、 x と y の関係が $y=ax+b$ で表せるものをすべてあげ、 y を x の式で表せ。

- ① 1 kg の箱の中に 1 個 2 kg の重さのメロンを x 個つめたときの、総重量 y kg
- ② 縦の長さが x cm、横の長さが $(x+2)$ cm の長方形の周りの長さ y cm
- ③ 重さ 50 kg の荷物を x 人で持ち上げるときの 1 人あたりの重さ y kg
- ④ さいころを x 回振ったときの、最後に出た目 y
- ⑤ 400 ページの本を毎日 2 ページずつ読んだときの日数 x と残りページ y

解答 ① $y=2x+1$ ② $y=4x+4$ ⑤ $y=-2x+400$

解説

- ① $y=2x+1$ と表せるから 1 次関数
- ② $y=2x+2(x+2)$ で、 $y=4x+4$ と表せるから 1 次関数
- ③ $y=\frac{50}{x}$ だから反比例の関係
- ④ 一定の法則で表せない
- ⑤ $y=400-2x$ で、 $y=-2x+400$ と表せるから 1 次関数

26

地上 10 km までの気温は、高さが 1 km 増すごとに 6℃ ずつ低くなるという。地上から 1 km のところの気温が 20℃ であるとき、地上から x km のところの気温を y ℃ とする。

- (1) 地上から 3 km のところの気温を求めよ。 **解答** 8℃
- (2) 地上の気温を求めよ。 **解答** 26℃
- (3) y を x の式で表せ。ただし、 $0 \leq x \leq 10$ とする。 **解答** $y=-6x+26$

解説

- (1) 高さが 1 km 増すごとに 6℃ ずつ低くなるから、2 km 増すと $6 \times 2 = 12$ (℃) 低くなる。

よって $20-12=8(^{\circ}\text{C})$

(2) 地上の気温は、高さが1 kmのところの気温より6 $^{\circ}\text{C}$ 高くなるから

$$20+6=26(^{\circ}\text{C})$$

(3) 変化の割合が-6だから、求める式は $y=-6x+b$ とおける。

また、 $x=0$ のとき $y=26$ だから $b=26$

よって $y=-6x+26$ ただし $0\leq x\leq 10$

27

水が80 l 入った水そうから、毎分5 l の割合で、水そうの水がなくなるまで水を出していき、水を出し始めてから x 分後の水そうの中の水の量を y l とするとき、 y を x の式で表せ。また、そのときの x の変域を求めよ。

解答 式 $y=-5x+80$, x の変域 $0\leq x\leq 16$

解説

80 l の水が毎分5 l の割合で減っていくから、 y を x の式で表すと

$$y=-5x+80 \quad \text{答}$$

水そうの水がなくなるのは $80\div 5=16$ (分後)

よって、 x の変域は $0\leq x\leq 16$ 答

28

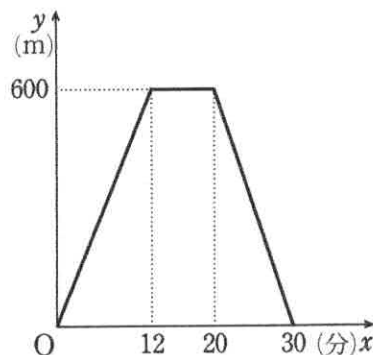
A 地点から B 地点まで 600 m の遊歩道がある。右図は、S さんが A 地点と B 地点の間を往復したときの、A 地点を出発してからの時間 (x 分) と A 地点からの距離 (y m) の関係をグラフに表したものである。

(1) B 地点から A 地点に向かうときの速さは、分速

m である。

(2) A 地点から 450 m の地点を通過するのは、A 地点を出発してから

\uparrow 分後と \downarrow 分



\square 秒後である。

解答 (1) 60 (2) (ア) 9 (イ) 22 (ウ) 30

解説

(1) $30-20=10$ (分間) で 600 m 進んでいるから、

$600\div 10=60$ より、分速 60 m である。

(2) A 地点から B 地点へ向かうときのグラフの式は

$$y=\frac{600}{12}x \quad \text{すなわち} \quad y=50x$$

よって $y=450$ のとき $50x=450$

$$x=9 \text{ (分)}$$

B 地点から A 地点へ向かうときのグラフの式は $y=-60x+b$ とおける。

$x=30$ のとき $y=0$ であるから

$$0=-60\times 30+b$$

$$b=1800$$

よって $y=-60x+1800$

したがって $450=-60x+1800$

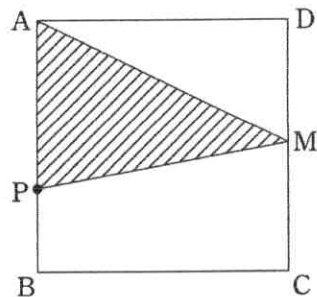
$$6x=135$$

$$x=22.5$$

以上より、9 分後と 22 分 30 秒後

29

図のように、1辺が6 cm の正方形 ABCD がある。また、点 M は辺 CD の中点である。点 P は毎秒 2 cm の速さで、正方形の辺上を A → B → C の順に動く。点 P が A を出発して x 秒後の $\triangle AMP$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。



次の問いに答えよ。

- (1) 点 P が辺 AB 上を動くとき、 y を x の式で表せ。
- (2) 点 P が辺 BC 上を動くとき、PC の長さを x の式で表せ。
- (3) 点 P が辺 BC 上を動くとき、 y を x の式で表せ。
- (4) $y=8$ となるときの、 x の値を求めよ。

【解答】 (1) $y=6x$ (2) $(12-2x) \text{ cm}$ (3) $y=-3x+27$ (4) $x=\frac{4}{3}$

【解説】

(1) $AP=2x \text{ cm}$ より

$$\begin{aligned} y &= \frac{1}{2} \times AP \times AD \\ &= \frac{1}{2} \times 2x \times 6 \\ &= 6x \end{aligned}$$

(2) $PC=AB+BC-2x$

$$= 12 - 2x \text{ (cm)}$$

(3) $BP=2x-6 \text{ (cm)}$ より

$$\begin{aligned} y &= \frac{1}{2} \times (6+3) \times 6 - \left\{ \frac{1}{2} \times 6 \times (2x-6) + \frac{1}{2} \times 3 \times (12-2x) \right\} \\ &= 27 - (6x - 18 + 18 - 3x) \\ &= -3x + 27 \end{aligned}$$

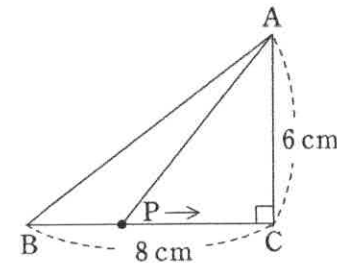
(4) y は頂点 B にあるとき最大で、C に向かうにつれ減少する。

$$\triangle ACM = \frac{1}{2} \times 3 \times 6 = 9 \text{ より、} y=8 \text{ になるのは、点 P が AB 上にあるときである。}$$

(1) より、 $8=6x$ であるから $x=\frac{4}{3}$

30

右の図で、点 P は B を出発して、毎秒 2 cm の速さで $\triangle ABC$ の周上を、C を通って A まで動く。点 P が B を出発してから x 秒後の $\triangle ABP$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とするとき、 y を x の式で表せ。



【解答】 $0 \leq x \leq 4$ のとき $y=6x$

$4 \leq x \leq 7$ のとき $y=-8x+56$

【解説】

点 P が点 C に到達するのは $8 \div 2 = 4$ (秒後)

点 A に到達するのは $14 \div 2 = 7$ (秒後)

$0 \leq x \leq 4$ のとき

$$BP=2x \text{ cm だから } \triangle ABP = \frac{1}{2} \times 2x \times 6 = 6x \text{ (cm}^2\text{)}$$

よって $y=6x$

$4 \leq x \leq 7$ のとき

$$AP=(14-2x) \text{ cm だから } \triangle ABP = \frac{1}{2} \times (14-2x) \times 8 = -8x+56 \text{ (cm}^2\text{)}$$

よって $y=-8x+56$

したがって $0 \leq x \leq 4$ のとき $y=6x$

$4 \leq x \leq 7$ のとき $y=-8x+56$

31

水そうに 100 m^3 の水が入っている。この水そうから毎分 2 m^3 の割合で、水そうの中の水がなくなるまで水を出していく。水を出し始めてから x 分後の水そうの中の水の量を

y m^3 とする。

(1) x と y の関係を下の表に表せ。

x (分後)	0	10	20	30	40	50
y (m^3)	100	80	60	40	20	0

(2) 水そうの中の水を出し始めてから水がなくなるまでの x と y の関係を表す式を書け。
 [解答] $y = -2x + 100$

(3) x の変域を求めよ。
 [解答] $0 \leq x \leq 50$

[解説]

(1) $x=0$ のとき, $y=100$ である。

10分間で, $2 \times 10 = 20$ (m^3) の水を出すから

$$x=10 \text{ のとき } y=100-20=80$$

同じように考えると, 表は下のようになる。

x (分後)	0	10	20	30	40	50
y (m^3)	100	80	60	40	20	0

(2) x が 1 増加すると, y は 2 減少するから, 変化の割合は -2

また, $x=0$ のとき $y=100$ だから, 求める式は $y = -2x + 100$

(3) 50 分後に水そうの中の水がなくなるから, x の変域は $0 \leq x \leq 50$